

## 腎臓長持ち教室を立ち上げて

### 長崎腎病院

○佐々木修 船越哲 原田孝司 白濱美和 白井美千代 江藤りか  
山下万紀子 藤原久子 小畑陽子 西野友哉

#### 【目的】

CKD の診療が末期腎不全や心血管合併症の発症・進展を抑制し、患者の ADL 低下防止や健全な医療経済の維持に貢献するといわれている。当院で新たに立ち上げた「腎臓長持ち教室」を紹介する。

#### 【方法】

医師と看護師、薬剤師、管理栄養士、医療相談員で、平成 27 年末に教室を初めて開催した。透析導入前の CKD 患者 12 名（69.5 歳、男 7 女 5、ステージ 2～5）や家族 5 名を対象に、腎臓の働きと CKD、薬、日常生活、食事療法、医療福祉制度の講義を 15～20 分ずつ行った。

#### 【結果】

60 歳以上の参加者が 9 割を占め、患者だけでなく家族を含めたサポートの重要性が示唆された。終了後のアンケートでも腎臓病を一層深く理解できたとの意見が多く、大変好評であった。講義後に CKD の質問を数多く受け、参加者の関心の高さを実感した。教室運営を通じてスタッフ間の横の連携も再確認され、有意義であった。

#### 【結論】

今後も活動を続け、患者や家族への啓発を強化し、腎臓病に対する意識を更に向上させたい。